Re とりっぷ trip

第４回 関ケ原＋α

多くの城跡や武将の生きざまを感じられる史跡等が残されている岐阜県。新型コロナウイルス感染症の影響で、お出掛けするのであっても当面はマイクロツーリズムとオープンエアが求められるこの時代にぴったりの旅を、岐阜新聞女子ネットのメンバーがご紹介します。

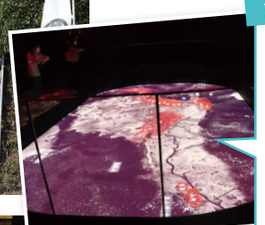
決戦地

岐阜関ケ原古戦場記念館 小和田哲男館長の 一押しポイント

岐阜関ケ原古戦場記念館は、関ケ原のほぼ中央、徳川家康最後の陣地の横に建っていますので、その５階の展望室からの眺めは最高です。

石田三成の笹尾山はもちろん、小早川秀秋の松尾山も手に取るようにみえます。位置を確認したら、いざ現地へ。

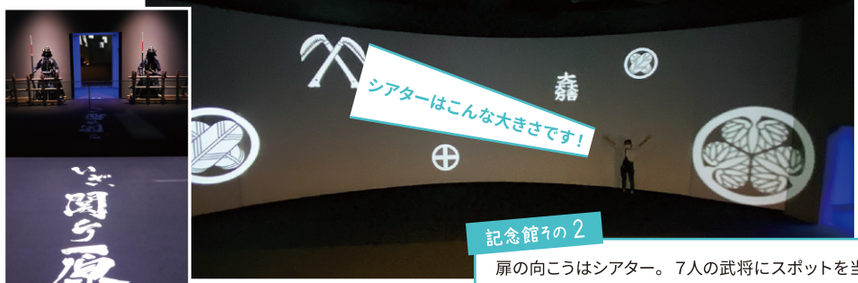
笹尾山と馬防柵

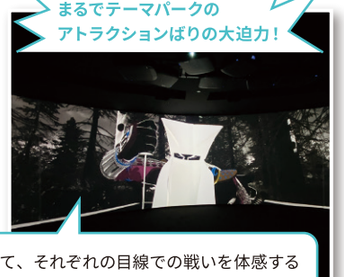


記念館その１

床面に巨大なスクリーンを設置した「グラウンド・ビジョン」では、戦いに至った経緯や東西両軍の戦況を確認することができます。そして映像が終わるとスクリーンの奥にある２つの甲冑の間にある扉がおもむろに開き、次の空間へいざないます。

岐阜関ケ原古戦場記念館





天下分け目の戦いとして名高い１６００年の「関ケ原の戦い」。東軍を率いた徳川家康と西軍を率いた石田三成をはじめ、全国から参戦した武将のそれぞれが、忠誠や友情、戦略、葛藤を抱えて激突しており、その姿にひかれ、〝推し〟の武将がいるという歴史ファンも多いのではないでしょうか。

そんな武将の生き様や戦いに思いを馳せるには、やはり関ケ原の地を訪れるのがベストです。そして関ケ原に出掛けたら、真っ先に足を運んでほしいのが昨年10月にオープンした岐阜関ケ原古戦場記念館です。歴史ファンはもちろん、まだ〝推し〟がいるほどではないという方でも楽しめるよう、さまざまな工夫がいっぱい。きっと記念館で歴史の１ページを肌で体感した後に町内に点在する関ケ原の戦いゆかりの史跡を巡れば、ワクワク感は〇倍増しになるでしょう。

記念館その２

扉の向こうはシアター。７人の武将にスポットを当て、それぞれの目線での戦いを体感することができます。大画面に流れる映像に合わせて風や振動、光、音の迫力ある演出も次々と繰り広げられるため、気分はまるでテーマパークのホラー系アトラクション⁉ あたかも合戦当日の関ケ原にまぎれ込んだかのようなリアルな体験ができます。

武将と記念写真？

合成すると…

記念館その３

中部国際空港で今年２月から９月まで展示された映像インスタレーション作品「関ヶ原山水図屏風」。１０月１日からは岐阜関ケ原古戦場記念館での展示が始まりました。

「関ヶ原合戦図屏風」を元に映像・アニメーション作家の重田佑介さんらが制作。細かい点で描かれた武将が、戦ったり、歩いたりとリアルに動く姿は、コミカルでかわいらしく、ずっと見ていたいほど！

記念館その４

戦国体験コーナーは、子どもでも楽しめる工夫がいっぱいです。戦い当時に使われていた火縄銃や旗印、陣太鼓、陣鐘などのレプリカを触ることができ「こんなに重たいものを持ってあんなに激しい戦いをしていたなんて」などと思い巡らすことができます。陣羽織姿で武将と写真撮影スポットも大人気です。

石田三成陣跡の
笹尾山が見えた！

記念館その５

圧巻なのは最上階５階にある展望室。関ケ原古戦場全体を見渡し、１階と２階で体感した臨場感を重ね合わせることができます。

せきがはら人間村

関ケ原町の魅力は何も、武将だけではありません。関ケ原製作所は、企業は人々が出会い学びながら互いに高め合う「人間ひろば」であるという思いから、社員が憩えるよう敷地内の芝生などに国内外の作家の芸術作品を設置してきました。２０１８年に「ｃａｆｅ ｍｉｒａｉ」をオープンさせたことをきっかけに、約13万㎡の本社一帯を「せきがはら人間村生活美術館」と名付け、一般開放を始めました。

美術館本館を見るには、アートツアーへの事前予約が必要ですが、敷地内の石彫などを見るのはいつでも自由です。

ｃａｆｅ ｍｉｒａｉをスタートして、東側に広がる「アジアの苑」から「地蔵堂」「関ケ原合戦４００年記念平和の杜」を回るだけで相当な運動量。緑いっぱいの空間で、開戦地ののぼり旗や伊吹山を視界に入れつつ、思うがままに作品を堪能するというぜいたくな時間を楽しんでみては。

石彫の隙間にいつの間にか木が育ち、今ではアートの一部に。屋外展示は、自然の力で作品がどんどん違った風合いになっていきますが、それも屋外展示の大きな魅力だとか！

桃配山

レンタサイクル

関ケ原観光のおすすめはレンタサイクル。町内の電柱約９０本に、関ケ原の戦いにちなんだクイズや武将のエピソードが記されており、これらを探してみるのも◎。レンタサイクルは関ケ原駅前観光交流館と岐阜関ケ原古戦場記念館で借りることができます。電動アシスト付き自転車の貸し出しもあるので、体力に自信がない方でもぜひ挑戦を。

コスモス畑

自然とアート!?が楽しめる New スポットと言えば、決戦地のすぐ東に広がる住民団体「関ケ原もりあげ隊」が管理するコスモス畑。今年初めて、畑の中にピンク色のドアを置いたことで、ちょっとしたフォトスポットになっています。

関ケ原の地にも「関ケ原御朱印」が！別館ショップで全１５種類が売られていますが、実はすぐに買えるというわけではありません。御朱印は訪れた証であることから、購入する際はレジにて史跡の写真を見せてくださいね。

記念館その７

別館ショップは必見。THE という雰囲気の武将グッズだけでなく、一見、家紋が入っているとはわからないおしゃれなアイテムもいっぱいです。もちろん県内各地の特産品も勢ぞろいです。

あなたの
推しは？

記念館その６

１階ロビーには、歴史シミュレーションゲーム「信長の野望」のパッケージイラストなどを手掛ける長野剛さんが描いた１４武将のタペストリーがずらり。それぞれの特徴を捉え、その上でイケメンに描かれているため、歴女は思わずうっとり♡

2021年、遂に西軍が初勝利！

別館ショップでは７月に東軍と西軍のどちらが好きか問う投票を初めて実施。結果、東軍１０２０票、西軍２２２２票で西軍が堂々の勝利を収めました。

これを記念して、西軍勝利を祝う「三成スピリットＴシャツ」を作成し、販売を始めました。さらにＴシャツ購入者先着１００人には家康土鈴をプレゼント！家康土鈴は首から上のみのデザインです。家康の首を取ったことの証…なのかどうかは想像にお任せします。

レストランでも東軍ＶＳ西軍

関ケ原町の人気店だった「レストラン伊吹」が、なんとレストラン伊吹を閉めてまでして本気で出店したのが別館の「伊吹庵」。自家製の出汁やたれ、地元産の野菜をできる限り使っていることは変わりなく、早速、多くの地元住民に愛されています。

そんな伊吹庵の一押しは、関ケ原の戦いをイメージしたユニークな料理です。「関ケ原合戦定食」は関ケ原合戦弁当と合戦汁がセットになったもの。東軍モチーフの赤味噌仕立ての牛そぼろと西軍モチーフの白味噌仕立ての鶏そぼろが、ご飯の上でどちらが先に口に入れてもらえるかを巡って激しい戦いを繰り広げています（言い過ぎ？）。私は東軍を先にパクッ。甘めの味付けで美味！合戦汁は週替りで、取材の日は、昆布だしが上品に香る西軍の白味噌・丸餅の汁を味わいました（東軍は赤味噌・角餅）。他にもカレーなどのほか、武将にちなんだパフェ、ドリンクなど関ケ原ならではのメニューを楽しむことができます。

今日は
餅が丸い！